

別記様式（第 7 条関係）

会 議 録

- 1 会議の名称 富士川町食育推進協議会委員の委嘱及び協議会
- 2 会議日時 令和 3 年 1 0 月 2 6 日（火）午後 2 時から
- 3 開催場所 保健福祉支援センター
- 4 出席者数 （1）委員 8 名（欠席者 2 名）
（2）事務局 3 名
- 5 議題 第 3 次富士川町食育推進計画策定について
- 6 発言の内容

委員：いきいき村で、朝ごはんを提供しているという話を聞いたことがあるが、情報はるか。

事務局：聞いたことがないので、情報収集します。

委員：小学校や中学校で朝食を食べてこない子や、親が支度をしてくれないなどの家庭の話は聞いたことがありますか。

委員：計画の内容にも貧困の事がありましたが、町内に子ども食堂はないですね。気軽に行ける所があるといいですね。

委員：様々な理由で、朝食を食べてこない子がいるのであれば、大きな問題なので教育委員会と連携しながら対応していくことが必要だと思います。校長会で話題として出してみます。

委員：食生活改善推進員さんは現在何名いらっしゃいますか。

委員：8 1 名です。今年度は養成講習会を行い 6 名の方が受講しています。ですので、プラス 6 名ですね。

コロナでできない活動もありますが、汁物の塩分調査を毎年行い、減塩の意識が高まってきています。何年位調査していますか。

事務局：平成 2 3 年からなので、1 0 年はやっています。

委員：大変広く、町民全体にアピールするような計画になっていますが、5年間の計画をこれに沿って誰がどのように取り組むのか具体的な所はどんなふうに考えていますか。

事務局：リーフレットの円の中で示しているように、各方面の方々ができることに取り組んでいってほしいと思います。

委員：全体が動いていくとすごく食育は進んでいくと思いますが、各団体でできる範囲でやって下さいってということだけでは、課題や問題をアピールするのが弱くなってしまう気がしますでしょうか。

事務局：それぞれの立場の方達が計画推進するために、どう動いたら良いかというお話もありました。キーワードとしては、地産地消、郷土食、家族を囲んでということが出てきました。例えば、今年度は食育の日にみみやほうとうなどの郷土食を、その季節の食材を利用して、家族で作って食するなど、みんなでやりましょうという感じはいかがでしょうか。

みんなで、1つのものに取り組めることがあれば良いではないでしょうか。次回までの間に文書でご意見をいただき、次回の会議につなげたいと思います。